



Roche ロシュグループ

平成 **22** 年度

株主通信

平成22年1月1日～平成22年12月31日

中外製薬株式会社

証券コード ● 4519



株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに平成22年度（平成22年1月1日から平成22年12月31日まで）の
事業の概況をご報告申し上げます。
株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援ご協力を
賜りますようお願い申し上げます。

平成23年3月

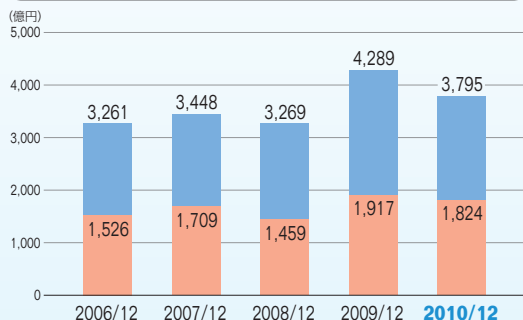
代表取締役社長 永山 治

目次			
株主のみなさまへ……………	1	主な臨床開発の状況……………	7
連結財務ハイライト……………	2	主要製品……………	10
事業の概況……………	3	TOPICS ……………	11
連結財務諸表……………	5	会社の概況……………	12
決算情報……………	6	株式の概況……………	13

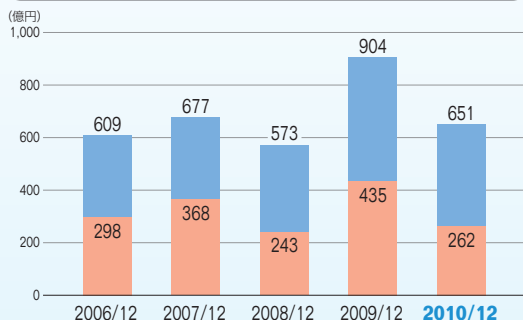
連結財務ハイライト

区 分		2006/12	2007/12	2008/12	2009/12	2010/12
売上高	(億円)	3,261	3,448	3,269	4,289	3,795
営業利益	(億円)	583	667	516	826	662
経常利益	(億円)	609	677	573	904	651
当期純利益	(億円)	384	401	393	566	414
総資産	(億円)	4,621	4,589	4,785	5,405	5,080
純資産	(億円)	3,916	3,858	3,971	4,347	4,494
1株当たり当期純利益	(円)	69.35	73.23	72.07	104.00	76.14
1株当たり純資産額	(円)	703.08	703.80	725.18	794.51	821.87

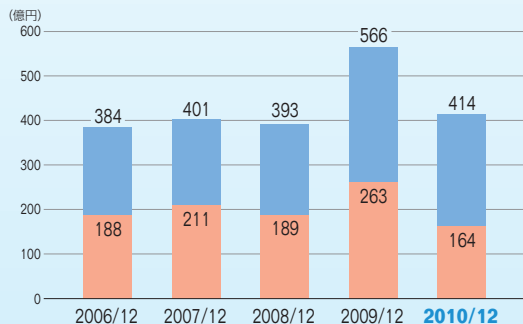
売上高



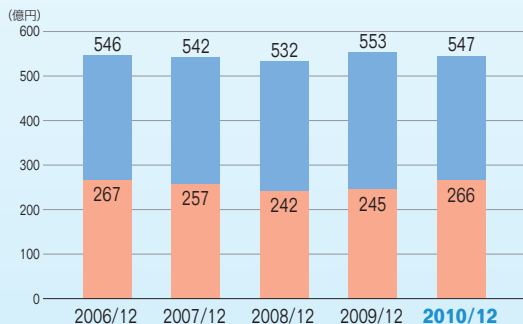
経常利益



当期純利益



研究開発費



売上状況

- 売上高 ▶ **3,795** 億円 (前年同期比11.5%減)
- 海外売上高 ▶ **366** 億円 (前年同期比0.5%増)

当連結会計年度の売上高は、3,795億円(前年同期比11.5%減)となりました。

年度間で変動の大きい抗インフルエンザウイルス剤「タミフル」の売上高182億円(同76.1%減)及びその他の営業収入39億円(同60.2%減)を除いた製商品売上高は、薬価改定の影響を吸収し、3,574億円(同4.2%増)となりました。

【国内製商品売上高(タミフルを除く)】

がん領域の売上は、1,412億円(同14.1%増)と大きく増加しました。これは、薬価再算定の対象となった抗悪性腫瘍剤/抗HER2ヒト化モノクローナル抗体「ハーセプチン」、多数の後発品の影響を受けた5-HT3受容体拮抗型制吐剤「カイトリル」等の売上が減少したものの、1次治療・2次治療での浸透が順調な抗悪性腫瘍剤/抗VEGFヒト化モノクローナル抗体「アバスタ」をはじめとする主力製品が順調に市場へ浸透したことによりです。

骨・関節領域は、626億円(同8.7%増)と引き続き増加傾向にあります。これは、2008年4月に関節リウマチ等の追加承認を取得後、シェアを伸ばしているヒト化抗ヒトIL-6レセプターモノクローナル抗体「アクテムラ」の売上増加によるものです。

腎領域では、薬価改定と競争激化の影響により遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤「エポジン」の売上が減少し、574億円(同5.9%減)となりました。

移植・免疫・感染症領域(タミフルを除く)は、C型慢性肝炎の併用療法浸透によりペグインターフェロン-α-2a製剤「ペガシス」、抗ウイルス剤「コペガス」が順調に

市場シェアを獲得しておりますが、薬価改定と市場縮小の影響を受けて売上が減少し、258億円(同1.5%減)にとどまりました。

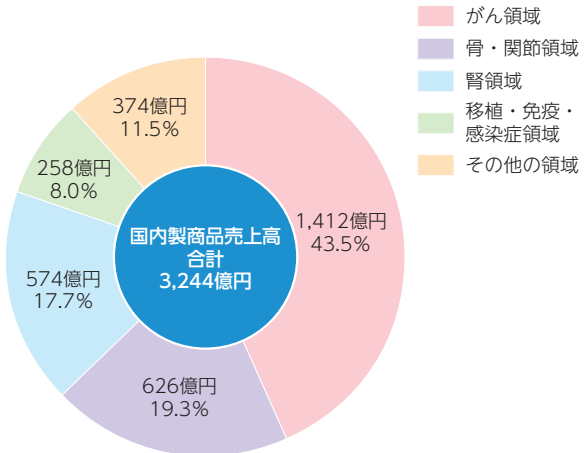
【抗インフルエンザウイルス剤「タミフル」について】

通常シーズン向けの売上は、2009/2010年シーズンの新型インフルエンザの流行が早期に沈静化し、また2010/2011年シーズンにおけるインフルエンザの流行の開始が年内に見られなかったため16億円(同95.6%減)となり、行政備蓄向けの売上は、166億円(同58.5%減)となりました。

【海外製商品売上高】

1月に米国食品医薬品局(FDA: Food and Drug Administration)から承認を取得し、同月アメリカで発売され、現在50ヶ国以上で販売されている「アクテムラ」(欧州製品名:RoActemra)のエフ・ホフマン・ラ・ロシュ・リミテッド[本社:スイス]への輸出が増加した

国内製商品売上高の状況



注) タミフルを除く

ものの、バイオ後続品と為替の影響により遺伝子組換え型ヒトG-CSF製剤「ノイトロジン」の売上が大きく減少した結果、330億円（同1.8%減）となりました。

損益の状況

- 営業利益 ▶ **662** 億円 (前年同期比19.9%減)
- 経常利益 ▶ **651** 億円 (前年同期比28.0%減)

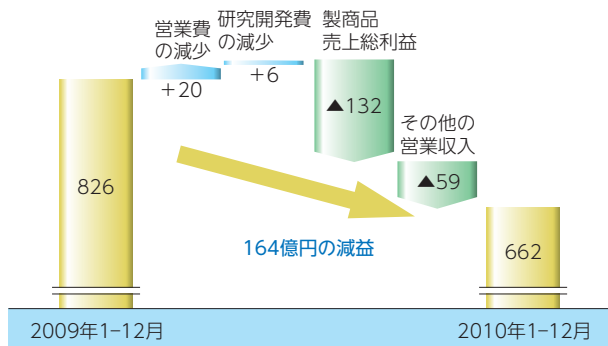
「タミフル」の売上高が大幅に減少したため、売上総利益は2,171億円（同8.0%減）になりました。

販売費及び一般管理費については、コスト効率の向上に努め、営業費が962億円（同2.0%減）、研究開発費が547億円（同1.1%減）となりました。

この結果、営業利益は662億円（同19.9%減）となりました。また、為替差損益が悪化したことから経常利益は651億円（同28.0%減）、当期純利益は414億円（同26.9%減）となりました。

営業利益の増減内訳

(億円)



キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、651億円となりました（前連結会計年度末残高945億円）。

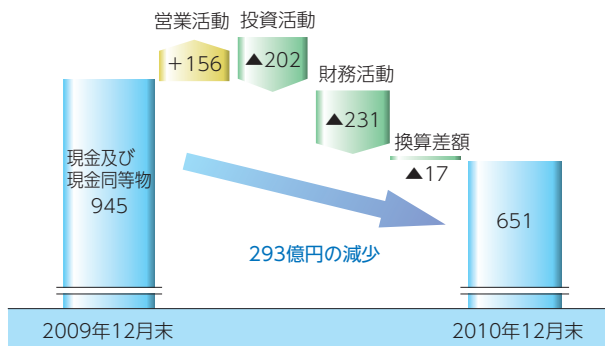
「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、156億円の収入（前期は665億円の収入）となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益657億円、法人税等の支払額389億円、減価償却費及びその他の償却費180億円、仕入債務の減少額147億円、たな卸資産の増加額127億円などです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、202億円の支出（前期は203億円の支出）となりました。固定資産の取得と売却の純額で135億円、有価証券及び投資有価証券の取得と売却の純額で59億円をそれぞれ支出しました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、231億円の支出（前期は223億円の支出）となりました。特別配当6円を含む前期の期末配当金及び当期の中間配当金の支払いに218億円を支出しました。

キャッシュ・フローの状況

(億円)



連結貸借対照表

単位：億円

科 目	当 期 2010年12月31日現在	前 期 2009年12月31日現在
資産の部	(5,080)	(5,405)
流動資産	3,865	4,113
現金及び預金	762	1,070
受取手形及び売掛金	1,134	1,216
有価証券	597	522
たな卸資産	1,049	926
その他流動資産	323	379
固定資産	1,215	1,292
有形固定資産	880	937
無形固定資産	24	32
投資その他の資産	312	323
うち投資有価証券	76	97
資産合計	5,080	5,405
負債の部	(586)	(1,059)
流動負債	546	1,005
支払手形及び買掛金	195	343
その他流動負債	351	662
固定負債	40	54
その他固定負債	40	54
純資産の部	(4,494)	(4,347)
資本金	730	730
資本剰余金	928	928
利益剰余金	3,276	3,080
自己株式	△363	△363
その他有価証券評価差額金	13	16
為替換算調整勘定	△113	△68
新株予約権	8	5
少数株主持分	14	18
負債純資産合計	5,080	5,405

連結損益計算書

単位：億円

科 目	当 期 2010年 1月 1日から 2010年12月31日まで	前 期 2009年 1月 1日から 2009年12月31日まで
売上高	3,795	4,289
売上原価	1,624	1,929
売上総利益	2,171	2,361
営業費	962	982
研究開発費	547	553
営業利益	662	826
営業外収益	24	94
営業外費用	35	16
経常利益	651	904
特別利益	6	3
特別損失	0	13
税金等調整前当期純利益	657	894
当期純利益	414	566

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：億円

科 目	当 期 2010年 1月 1日から 2010年12月31日まで	前 期 2009年 1月 1日から 2009年12月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	156	665
投資活動による キャッシュ・フロー	△202	△203
財務活動による キャッシュ・フロー	△231	△223
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△17	△1
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	△293	238
現金及び現金同等物の 期首残高	945	707
現金及び現金同等物の 期末残高	651	945

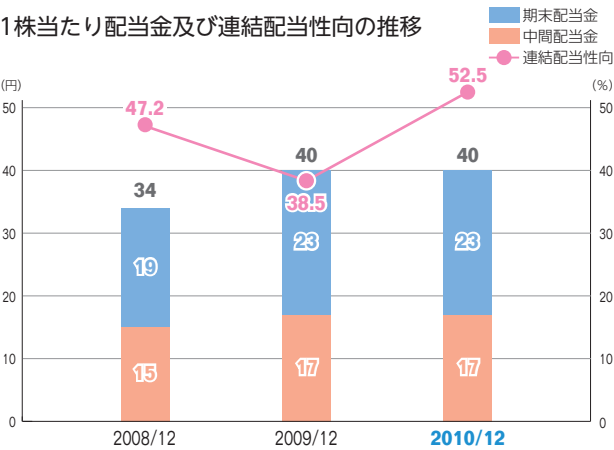
期末配当について

株主の皆様への安定的な配当を基本とし、戦略的な資金需要や業績見通しを勘案した上で、平均して40%以上の連結配当性向を目標としてまいります。

平成23年3月24日開催の株主総会において、平成22年12月31日の最終の株主名簿に記録された株主様に対して行う期末配当の実施につき、次のとおり決議いたしました。

期末配当金 1株につき **23**円

1株当たり配当金及び連結配当性向の推移



次期の見通し

2011年12月期の予想

科目	実 績		予 想	
	2010年 1-12月 (億円)	売上高比 (%)	2011年 1-12月 (億円)	売上高比 (%)
売上高	3,795		4,030	
製商品売上高	3,756		3,917	
タミフルを除く	3,574		3,795	
タミフル	182		122	
その他の営業収入	39		113	
売上原価	1,624		1,678	
売上総利益	2,171	57.2	2,352	58.4
営業費	962		1,010	
研究開発費	547		592	
営業利益	662	17.4	750	18.6
経常利益	651	17.2	755	18.7
当期純利益	414	10.9	425	10.5
1株当たり当期純利益	76.14円		78.10円	

為替レート 通貨	2010年 1-12月	2011年 1-12月 (想定)
スイスフラン	84.17円	85.00円
ユーロ	116.32円	110.00円

為替変動の営業利益への影響度
想定より1円円高の場合(概算)

スイスフラン	+3億円
ユーロ	△1億円

主な臨床開発の状況 (2011年2月2日現在)

開発コード 一般名／予定製品名／剤形	作用機序等	予定適応症	開発地域	ステージ(時期)						オリジン [海外製品名] <共同開発>
				Phase1	Phase2	Phase3	申請中	承認	発売	
RG435 ペバシズマブ／アバスタチン／注射	抗VEGF(血管内皮増殖因子)ヒト化モノクローナル抗体	乳がん(適応拡大)	日本				09/10			ロシュ [Avastin]
		胃がん(適応拡大)	*							
		乳がん(アジュバント)(適応拡大)	*							
		グリオブラストーマ(適応拡大)	*							
		グリオブラストーマ(再発例)(適応拡大)	日本							
EPOCH エポエチン ベータ／エポジン／注射	遺伝子組換えヒトエリスロポエチン	がん治療に伴う貧血(適応拡大)	日本				09/11			自社
RG340 カペシタビン／ゼローダ／経口	代謝拮抗剤 酵素活性化型5-FU 誘導体	胃がん(適応拡大)	日本				10/09			ロシュ [Xeloda]
RG597 トラスツズマブ／ハーセプチン／注射	抗HER2ヒト化モノクローナル抗体	胃がん(適応拡大)	日本				10/03			ロシュ [Herceptin]
RG1415 エルロチニブ塩酸塩／タルセバ／経口	EGFRチロシンキナーゼ阻害剤	肺癌(適応拡大)	日本				09/09			ロシュ/OSI [Tarceva]
		非小細胞肺癌[1次治療](適応拡大)	日本							
RG1273 ベルツズマブ／製品名未定／注射	HER二量体化阻害ヒト化モノクローナル抗体	乳がん	*							ロシュ
RG3502 一般名未定／製品名未定／注射	抗HER2ヒト化モノクローナル抗体 薬剤結合抗体(T-DM1)	乳がん	日本							ロシュ
TP300 一般名未定／製品名未定／注射	トポイソメラーゼⅠ阻害剤	胃がん等	海外							自社
MRA トシリズマブ／アクテムラ／注射	ヒト化抗ヒトIL-6レセプターモノクローナル抗体	肺癌(適応拡大)	日本							自社 <ロシュ>
AF802 一般名未定／製品名未定／経口	ALK阻害剤	非小細胞肺癌	日本							自社

開発コード 一般名／予定製品名／剤形	作用機序等	予定適応症	開発地域	ステージ(時期)						オリジン [海外製品名] <共同開発>
				Phase1	Phase2	Phase3	申請中	承認	発売	
CIF(RG7167) 一般名未定／製品名未定／経口	MEK阻害剤	固形がん	日本	<div></div>						自社 <ロシュ>
			海外	<div></div>						
CKI27(RG7304) 一般名未定／製品名未定／経口	Raf／MEK阻害剤	固形がん	日本	<div></div>						自社 <ロシュ>
			海外	<div></div>						
GC33 一般名未定／製品名未定／注射	ヒト化抗グリピカン3モノクローナル抗体	肝がん	日本	<div></div>						自社 <ロシュ>
			海外	<div></div>						
PA799 一般名未定／製品名未定／経口	—	固形がん	海外	<div></div>						自社
GA101(RG7159) 一般名未定／製品名未定／注射	ヒト化抗CD20モノクローナル抗体	非ホジキンリンパ腫	日本	<div></div>						ロシュ

●骨・関節領域

ED-71 エルデカルシトール／エディロール／経口	活性型ビタミンD ₃ 誘導体	骨粗鬆症	日本	<div></div>				11/01		自社 <大正製薬>
MRA トシリズマブ／Actemra・RoActemra(EU)／注射	ヒト化抗ヒトIL-6レセプターモノクローナル抗体	全身型若年性特発性関節炎(sJIA) (適応拡大)	海外	<div></div>			10/10			自社 <ロシュ>
		関節リウマチ (新剤形:皮下注製剤)	日本	<div></div>						
			海外	<div></div>						

*:国際共同治験 :2010年7月以降の進捗

Phase1 (第Ⅰ相臨床試験)

同意を得た少数の健康人志願者を対象に、安全性及び体内動態の確認を行う。

Phase2 (第Ⅱ相臨床試験)

同意を得た少数の患者さんを対象に、有効で安全な投薬量や投与方法などを確認する。

Phase3 (第Ⅲ相臨床試験)

同意を得た多数の患者さんを対象に、既存薬などと比較して新薬の有効性と安全性を確認する。

主な臨床開発の状況 (2011年2月2日現在)

開発コード 一般名／予定製品名／剤形	作用機序等	予定適応症	開発地域	ステージ(時期)						オリジン [海外製品名] <共同開発>
				Phase1	Phase2	Phase3	申請中	承認	発売	
RG484 イバンドロン酸ナトリウム水和物／製品名未定／注射	ビスフォスフォネート系骨吸収抑制剤	骨粗鬆症	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>				ロシュ [Boniva(US)・Bonviva(EU)] <大正製薬>
RG484 イバンドロン酸ナトリウム水和物／製品名未定／経口			日本	<div></div>	<div></div>					
SA237 一般名未定／製品名未定／注射	ヒト化抗ヒトIL-6レセプターモノクローナル抗体	関節リウマチ	日本	<div></div>						自社

腎領域

RG744 エボエチンペータ ペゴル／Mircera／注射	持続型エリスロポエチン受容体アクチベーター	腎性貧血	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	09/07			ロシュ [Mircera]
----------------------------------	-----------------------	------	----	-------------	-------------	-------------	-------	--	--	------------------

移植・免疫・感染症領域

RG964 リバビリノ／コペガス／経口	抗ウイルス剤 ペガシス併用	C型代償性肝硬変 (適応拡大)	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>			ロシュ [Copegus]
RG442 ペグインターフェロンアルファ-2a／ペガシス／注射	遺伝子組換えペグ化インターフェロン	B型慢性肝炎 (適応拡大)	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>			ロシュ [Pegasys]
RG442 ペグインターフェロンアルファ-2a／ペガシス／注射	遺伝子組換えペグ化インターフェロン		日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>			ロシュ [Pegasys]

その他の領域

CSG452(RG7201) tofogliflozin／製品名未定／経口	SGLT2阻害剤	Ⅱ型糖尿病	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>				自社 <ロシュ>
RG1678 一般名未定／製品名未定／経口	GLYT1阻害剤	統合失調症	*	<div></div>	<div></div>	<div></div>				ロシュ
RG1583(ITM-077) taspoglutide／製品名未定／注射	GLP-1アナログ	Ⅱ型糖尿病	日本	<div></div>	<div></div>					ロシュ/ イブセン<帝人>
RG1450 gantenerumab／製品名未定／注射	ヒト抗アミロイドベータモノクローナル抗体	アルツハイマー病	日本	<div></div>						ロシュ/ Morphosys

* : 国際共同治験 : 2010年7月以降の進捗

Phase1 (第Ⅰ相臨床試験)

同意を得た少数の健康人志願者を対象に、安全性及び体内動態の確認を行う。

Phase2 (第Ⅱ相臨床試験)

同意を得た少数の患者さんを対象に、有効で安全な投薬量や投与方法などを確認する。

Phase3 (第Ⅲ相臨床試験)

同意を得た多数の患者さんを対象に、既存薬などと比較して新薬の有効性と安全性を確認する。

主要製品

●がん領域

アバステン®	抗悪性腫瘍剤
ハーセプチン®	抗悪性腫瘍剤
リツキサン®	抗悪性腫瘍剤
ゼローダ®	抗悪性腫瘍剤
ノイトロジン®	好中球減少症治療剤
タルセバ®	抗悪性腫瘍剤
カイトリル®	制吐剤
フェマール®	抗悪性腫瘍剤



アバステン®

●骨・関節領域

エビスタ®	閉経後骨粗鬆症治療剤
アクテムラ®	関節リウマチ治療剤
スベニール®	関節機能改善剤
アルファロール®	骨代謝改善剤



アクテムラ®

●腎領域

エボジン®	腎性貧血治療剤
オキサロール®	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤
レナジェル®	高リン血症治療剤

●その他の領域

タミフル®	抗インフルエンザウイルス剤
シグマート®	不安定狭心症・急性心不全治療剤
ペガシス®	C型慢性肝炎治療剤
コペガス®	抗ウイルス剤
ロセフィン®	セフェム系抗生物質製剤
セルセプト®	免疫抑制剤



エボジン®

当社のCSR活動をご紹介します。

7月

- 科学技術館常設展示「北の丸博士のバイオのくすり研究室」において、従来の映像に加え「病気」「体を守る仕組み」「インフルエンザ」をテーマとする新映像を作成し、公開しました。

8月

- 社会全体でがんに立ち向かう意識を育むことを趣旨としたイベント「リレー・フォー・ライフ ジャパン」に協賛し、巨大な大腸のオブジェ「ジャイアント・コロソ」を展示し、大腸がんの早期発見の重要性を呼びかけました。

9月

- 患者さん向けウェブサイト「がん情報ガイド」をリニューアルしました。

10月

- 地球温暖化防止に向けた取り組みを推進するため、鎌倉事業所に電気自動車を試験導入しました。

11月

- ご高齢の方や障がいをお持ちの方の福祉に取り組んでいる5団体に「在宅福祉移送サービスカー」(移送サービス用福祉車両)を寄贈しました。

12月

- 2005年より毎年開催されている、がん撲滅チャリティ「おか^おかし」に特別協賛しました。

電気自動車の試験導入について

地球温暖化防止対策として、2012年までにMRが使用する車両の50%をハイブリッドカーとする目標を掲げ、2010年12月末現在で702台となり、リース車両の約37%を占めています。

更に今回、電気自動車を3台試験導入し、利便性・経済性などの実用性も調査し、本導入の可能性について検討していきま



電気自動車 (三菱自動車製 i-MiEV)

す。これらの導入によりCO₂排出量を年間およそ8t削減できる見込みです。

在宅福祉移送サービスカーの寄贈

1985年に創立60周年記念事業の一環として開始して以来26年目になり、累計台数は183台となります。寄贈先は、全国社会福祉協議会・中央共同募金会のご協力を得て選定しており、全都道府県にわたっています。



在宅福祉移送サービスカー

会社の概況

会社概要

会社設立 1943年(昭和18年)3月8日
創業 1925年(大正14年)3月10日
資本金 72,966,825,723円
従業員数 6,709名(連結)
本店 東京都北区浮間五丁目5番1号
本社事務所 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

主要な連結子会社

中外製薬工業株式会社

- 資本金／80百万円 ●持株比率／100%
- 主な事業内容／医薬品の製造受託

中外ファーマ・マーケティング・リミテッド(英国)

- 資本金／8,677千英ポンド ●持株比率／100%
- 主な事業内容／欧州における販売統轄・医薬品の販売

役員

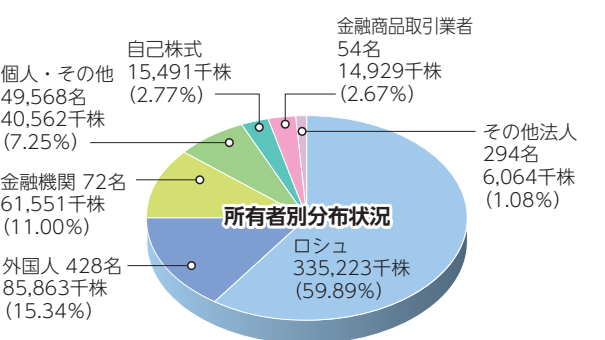
●取締役
代表取締役社長 永山 治
代表取締役副社長執行役員 上野 幹夫
取締役副社長執行役員 児玉 龍三
取締役副社長執行役員 山崎 達美
取締役専務執行役員 小坂 達朗
社外取締役 大橋 光夫
社外取締役 池田 康夫
社外取締役 エイブラハム・イー・コーエン
社外取締役 ウィリアム・エム・バーンズ
社外取締役 パスカル・ソリオ
社外取締役 ジャン-ジャック・ガロー
社外取締役 ダニエル・ザブロウスキー

●監査役
常勤監査役 達 保宏
常勤監査役 三輪 光太郎
社外監査役 藤井 保紀
社外監査役 小林 俊夫

株式状況

発行可能株式総数799,805,050株
発行済株式の総数559,685,889株
株主数50,418名

株式分布状況



大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
ロシュ・ファームホールディング・ビー・ヴィー	335,223	61.59
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	12,460	2.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	12,229	2.24
東京海上日動火災保険株式会社	4,668	0.85
ジェーピー モルガン チェース バンク 385147	4,651	0.85
ジェーピー モルガン チェース バンク 385078	4,281	0.78
JPモルガン証券株式会社	4,146	0.76
メロン バンク エヌイー アズ エージェント フォー イッツ クライアント メロン オムニバス ユーエス ペンション	3,735	0.68
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505225	3,567	0.65
中外製薬社員持株会	3,197	0.58

※当社は自己株式15,491千株を所有しておりますが、上記の大株主 (上位10名) の中には含めておりません。
※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

Information

ホームページのご案内

<http://www.chugai-pharm.co.jp/>



株主・投資家向け情報のページ

社会責任報告書のご案内

社会責任報告書 CSR'10

<http://www.chugai-pharm.co.jp/profile/csr/index.html>



アニュアルレポートのご案内

アニュアルレポート2010

<http://www.chugai-pharm.co.jp/ir/irareport.html>



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎年3月

配当金 期末配当金受領株主確定日 毎年12月31日
中間配当金受領株主確定日 毎年 6月30日

公告 電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

1単元の株式数 100株

株主名簿管理人

特別口座の 三菱UFJ信託銀行株式会社

口座管理機関

〒137-8081

同連絡先 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京

株式に関する手続き等について

お問合せ内容	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座*の場合
改姓・改名のお届け 住所変更・住居表示変更のお届け	お取引の証券会社にお問い合わせください。	三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
単元未満株式の買取・買増請求		
配当金の銀行振込のご指定、振込先・振込方法変更のお届け		
まだお受け取りになっていない配当金の受領について	三菱UFJ信託銀行 証券代行部 TEL.0120-232-711(フリーダイヤル) http://www.tr.mufg.jp/daikou/	
株主様宛郵便物の発送・返戻について		
特別口座に関するお問合せ		

特別口座*:株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に口座(特別口座)を開設いたしました。

「特別口座」で株式をお持ちの株主様へ

2009年1月に行われた株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)へ預託されなかった株主様には、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に「特別口座」を開設しております。特別口座は、株主様の権利を保全するための暫定的な口座であり、この特別口座に記録された株式は、証券会社の取引口座に振り替えなければ売買できません。また、証券会社の取引口座に株式を振り替えると、配当金受領等の面で便利になりますので、お早めに証券会社の取引口座への振替をお願いいたします。

特別口座からの振替のお手続きにつきましては、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行、または、お取引の証券会社へお問い合わせください。



ここから、
薬ができるんだ。

がん、リウマチ、
腎性貧血、C型肝炎。
私たちは、
最先端のテクノロジーで
病気に立ち向かっています。

バイオ、ゲノム、抗体医薬。

最先端テクノロジーから

生み出された中外製薬の医薬品は、

さまざまな疾病領域の治療に貢献しています。

新しい治療薬を待ち望む人がいる限り、

私たちの挑戦は終わることはありません。



中外製薬

Roche ロシュグループ

今までにない医薬品を、今までにない力で創り出す。

<http://www.chugai-pharm.co.jp/>



用紙は、FSC™森林認証紙を使用しています。インキはVOC(揮発性有機化合物)が1%未満のノンVOCインキを使用しています。印刷は有害物質を含む湿し水を使用しない、水なし印刷を採用しています。



中外製薬株式会社

Roche ロシュグループ

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1
TEL.03(3281)6611 (代表)